

令和元年度青森県親子等生活実態調査

～アンケート調査ご協力のお願い～

この調査は、母子世帯、父子世帯、養育者世帯及び寡婦を対象とし、皆様方の生活状況や困っていること、また、県や市町村にどのようなご意見・ご要望をお持ちなのかを5年に1度お尋ねして、ひとり親家庭等支援施策の推進のための基礎資料を得ることを目的に県が実施するものです。ぜひご協力をお願いします。

この調査は、県内にお住まいの児童扶養手当受給者から無作為に抽出した結果をもとに実施しています。(対象世帯の説明はこの用紙の裏面をご覧ください。)

アンケートは無記名です。ご返送いただいたアンケートは、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することは決してありません。どうぞありのままをお答えください。

〈記入上のご注意〉

- 1 令和元年11月1日現在の状況をお答えください。
- 2 回答は、黒の鉛筆またはボールペンを使用して、調査票に直接ご記入ください。また、「その他」に該当する場合は、()内に簡単に内容をお書きください。()内に書ききれない場合は、欄外にご記入ください。
- 3 質問によって、お答えいただく方が限られる場合があります。注意書きに従ってお答えください。
- 4 ご記入いただきました調査票は、同封しました返信用封筒に入れ、切手を貼らずに11月30日(土)までに投函して下さるようお願いいたします。(調査票及び封筒には住所・氏名を記載する必要はありません)。

【調査に関する問い合わせ先】

青森県健康福祉部こどもみらい課家庭支援グループ

電話 017-734-9303

FAX 017-734-8091

裏面もご覧ください。

この調査における調査対象となる方々は次のとおりです。

「母子世帯」について

配偶者のいない女子と、その女子に扶養されている20歳未満の子どもからなる世帯

「父子世帯」について

配偶者のいない男子と、その男子に扶養されている20歳未満の子どもからなる世帯

「養育者世帯」について

父母のいない子どもだけの世帯、又はその子どもを養育しているものによって構成される世帯

「寡婦」について

65歳(令和元年11月1日現在)未満の配偶者のいない女子で、かつて母子世帯として子どもを扶養していた方

注1 子どもとは、満20歳未満(11月1日現在)で未婚のものをいいます。

注2 20歳未満の子どもが就学等の理由により別居している場合でも、仕送りするなど生計に一体性がある場合は該当します。

注3 里親として委託された子どもを養育している場合は、上記の世帯には該当しません。

あなたとあなたの世帯についてお聞きします

問1 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～30歳未満 | 3. 30～40歳未満 |
| 4. 40～50歳未満 | 5. 50～60歳未満 | 6. 60～65歳未満 |
| 7. 65～70歳未満 | 8. 70歳以上 | |

問2 あなたがお住まいの市町村名をお書きください。

市 町 村

問3 あなたの世帯は次のどれに当たりますか。(1つに○)

※ 世帯の説明は、左側のページをご覧ください。

- | | | | |
|---------|---------|----------|-------|
| 1. 母子世帯 | 2. 父子世帯 | 3. 養育者世帯 | 4. 寡婦 |
|---------|---------|----------|-------|

問4 あなたと生計をともにしている家族はあなたを含めて何人ですか。(数字を記入)

人

問5 あなたの家族構成は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|--------------|---------------|
| 1. あなたのみ | 2. あなたと子どものみ | 3. あなたと父(母)のみ |
| 4. あなたと子どもと父(母)のみ | 5. その他() | |

問6 あなたの世帯で、育児や炊事などの家事を主に担っているのは誰ですか。(1つに○)

- | | | |
|--------|----------|-----------|
| 1. あなた | 2. 家族で協力 | 3. 子ども |
| 4. 親戚 | 5. 家政婦 | 6. その他() |

問7 あなたの住居の状況は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|---------------|
| 1. 持家(本人名義) | 2. 持家(その他) | 3. 民間アパート(借家) |
| 4. 公営住宅 | 5. 社宅 | 6. 母子生活支援施設 |
| 7. その他() | | |

問7で「4. 公営住宅」を選択した方以外の方のみお答えください。

問7-1 公営住宅の入居の希望はありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 希望する(応募した経験あり) | 2. 希望する(応募した経験なし) |
| 3. 希望しない | |

問8 あなたの世帯の主な収入は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. あなたの就労収入 | 2. あなた以外の世帯員の就労収入 | 3. 仕送り |
| 4. 年金・児童扶養手当等 | 5. 財産収入 | 6. 生活保護 |
| 7. その他() | | |

問9 あなたの過去1年間の健康状態は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | |
|----------------|----------------|-------------|
| 1. (風邪以外で)通院あり | 2. (風邪以外で)入院あり | 3. 入院も通院もなし |
|----------------|----------------|-------------|

ひとり親になった時の状況についてお聞きします

問10 ひとり親世帯等になってからの期間はどのくらいですか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年以上2年未満 | 3. 2年以上3年未満 |
| 4. 3年以上5年未満 | 5. 5年以上10年未満 | 6. 10年以上 |

問11 ひとり親世帯等になった理由は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | | | |
|------------|-------------|-------|-----------|
| 1. 遺棄・行方不明 | 2. 配偶者の心身障害 | 3. 病死 | 4. 交通事故死 |
| 5. その他の死亡 | 6. 離婚 | 7. 未婚 | 8. その他() |

↓
問11-1へお進みください。

問11で「6. 離婚」と答えた方のみお答えください。

問11-1 お子さんの養育費の取り決め状況は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 取り決めをしている | 2. 取り決めをしていない |
|--------------|---------------|

↓
問11-2へお進みください。

↓
問11-4へお進みください

問11-1で「1. 取り決めている」と答えた方のみお答えください。

問11-2 お子さんの養育費の受給状況は次のどれに当たりますか。(1つに○)

1. 現在受けている	2. 過去に受けたが現在は無い	3. 受けたことがない
------------	-----------------	-------------

↓
問11-3へお進みください。

↓
問12へお進みください。

問11-2で「1. 現在受けている」「2. 過去に受けたが現在は無い」と答えた方のみお答えください。

問11-3 養育費の月額額は次のどれに当たりますか。(1つに○)

1. 1万円未満	2. 1～2万円未満	3. 2～3万円未満
4. 3～4万円未満	5. 4～5万円未満	6. 5～10万円未満
7. 10万円以上		

問11-1で「1. 取り決めている」と答えた方のみお答えください。

問11-4 養育費の取り決めている主な理由は何ですか。(1つに○)

1. 取り決めの交渉がわずらわしい
2. 相手に支払う意思や能力がないと思った
3. 相手に養育費を請求できると思わなかった
4. 取り決めの交渉をしたがまとまらなかった
5. 現在交渉中又は今後交渉予定
6. 相手と関わりたくない
7. その他()

あなたの仕事についてお聞きします

問12 あなたの現在の雇用形態は次のどれに当たりますか。(1つに○)

1. 自営業主	2. 家族従業者	3. 正社員(常用雇用者)
4. 臨時や不定期のアルバイト	5. パート	6. 派遣社員
7. 内職	8. その他()	9. 無職

※ 次のページへお進みください。

問12で「1～8」「9. 無職」を除くと答えた方のみお答えください。

問12-1 あなたの職種は次のどれに当たりますか。(1つに○)

- | |
|--|
| 1. 専門的職業従事者(医師、看護師、保健師、保育士、教員など資格を有するもの) |
| 2. 管理的職業従事者(会社や団体の役員など) |
| 3. 事務従事者(企業・官公庁における一般事務など) |
| 4. 販売従事者(商品の販売、店員、レジスター係、セールス、小売・卸売店主など) |
| 5. 農業、林業、漁業従事者(農耕、造園師、育林、水産養殖従事者など) |
| 6. 保安職業従事者(警察官、消防士、自衛官、警備員、交通誘導員など) |
| 7. 生産工程従事者(製造、加工、修理従事者など) |
| 8. 運輸・機械運転従事者(バス・タクシー等の運転手、フォークリフト運転手など) |
| 9. 建設・採掘従事者(建設、電気、土木作業従事者など) |
| 10. 運搬・清掃等従事者(郵便配達員、清掃員、ハウスクリーニング職など) |
| 11. サービス職業従事者(飲食店、理容・美容店などの接客やホームヘルパーなど) |
| 12. その他 |
| 12-1. 在宅就業者 |
| 12-2. 個人事業主 |
| 12-3. その他() |

問12で「1～8」「9. 無職」を除くと答えた方のみお答えください。

問12-2 あなたの年間の総収入は次のどれにあたりますか。(1つに○)

(税込額、各種手当やボーナス、児童扶養手当、年金、養育費、生活保護費等を含む)

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50～100万円未満 | 3. 100～150万円未満 |
| 4. 150～200万円未満 | 5. 200～250万円未満 | 6. 250～300万円未満 |
| 7. 300～400万円未満 | 8. 400～500万円未満 | 9. 500～600万円未満 |
| 10. 600～700万円未満 | 11. 700～800万円未満 | 12. 800万円以上 |

(※ 問13は全ての方がお答えください。)

問13 現在の雇用形態を選択した理由は何ですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 1. 一定の収入を得られる | 2. 身分が安定している |
| 3. 育児・家事・介護など家族を優先したい 又は 優先しなければならない | |
| 4. 自分のための時間を確保したい | 5. 資格を取得したい |
| 6. 他に選択できない(自営業、他に適当な職場がない等) | 7. 自分の健康上の理由 |
| 8. その他() | |

(※ 問 14 は全ての方がお答えください。)

問 14 今後、あなたが身につけたい資格・特技は何ですか。(3つ以内に○)

- | | | |
|-----------------|------------------|------------------|
| 1. 栄養士・調理師 | 2. パソコン | 3. 経理事務 |
| 4. 医療事務 | 5. 理容師・美容師 | 6. ホームヘルパー・介護福祉士 |
| 7. 普通自動車運転免許 | 8. 大型、第二種運転免許 | 9. 看護師、准看護師 |
| 10. 理学療法士、作業療法士 | 11. 和洋裁、編物、手芸、着付 | 12. その他() |
| 13. 特になし | | |

生活全般についてお聞きします

問 15 現在、困っていること、悩みごとはありますか。(2つ以内に○)

- | | | |
|------------|-------------------|-----------|
| 1. 生活費 | 2. 子どもの教育(学校・しつけ) | 3. 家事・育児 |
| 4. 住居 | 5. 仕事・職場 | 6. 高齢者の世話 |
| 7. 医療費 | 8. 健康 | 9. 結婚 |
| 10. その他() | 11. 特になし | |

問 16 悩みごとの相談相手は誰ですか。(2つ以内に○)

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| 1. 家族 | 2. 親戚 |
| 3. 友人・知人・上司 | 4. 民生(児童)委員 |
| 5. 公的機関(福祉事務所、市町村役場、児童相談所等) | 6. 学校の先生 |
| 7. 母子寡婦福祉会 | 8. 自分で解決する |
| 9. その他() | 10. 相談相手なし |

※ 次のページへお進みください。

お子さんの状況についてお聞きします

母子世帯、父子世帯、養育者世帯の方のみお答えください。

問17 あなたのお子さん(令和元年11月1日現在で20歳未満の者に限る。)の生年月を記入し、就学・就労状況欄のあてはまるもの1つに○を付けてください。

生年月	就学・就労状況
平成 令和 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月生	01 小学校入学前 02 小学校 03 中学校 04 高校 05 高等専門学校 06 短大 07 大学 08 専修学校・各種学校 09 就労 10 その他
平成 令和 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月生	01 小学校入学前 02 小学校 03 中学校 04 高校 05 高等専門学校 06 短大 07 大学 08 専修学校・各種学校 09 就労 10 その他
平成 令和 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月生	01 小学校入学前 02 小学校 03 中学校 04 高校 05 高等専門学校 06 短大 07 大学 08 専修学校・各種学校 09 就労 10 その他
平成 令和 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月生	01 小学校入学前 02 小学校 03 中学校 04 高校 05 高等専門学校 06 短大 07 大学 08 専修学校・各種学校 09 就労 10 その他
平成 令和 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月生	01 小学校入学前 02 小学校 03 中学校 04 高校 05 高等専門学校 06 短大 07 大学 08 専修学校・各種学校 09 就労 10 その他
平成 令和 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 年 <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> 月生	01 小学校入学前 02 小学校 03 中学校 04 高校 05 高等専門学校 06 短大 07 大学 08 専修学校・各種学校 09 就労 10 その他

※ 年号は、該当する方を○で囲んでください。

「小学校入学前」の子どもを養育している方のみお答えください。

問18 日中や仕事、お子さんの面倒をみているのは誰ですか。
(複数の場合は主なもの2つまでに○)

1. あなた	2. 保育所・認定こども園・児童館	3. 幼稚園
4. あなたの父母	5. その他の家族	6. 親戚
7. 知人	8. その他()	

小学校1～3年生の子どもを養育している方のみお答えください。

問19 放課後、お子さんはどのように過ごしていますか。(複数の場合は主なもの2つまでに○)

1. 自宅に大人という	2. 自宅に子どもだけにいる	3. あなたの父母の家
4. 友達の家	5. 学童保育、児童館	6. 塾・習い事
7. その他()		

中学、高校生の子どもを養育している方のみお答えください。

問20 お子さんは学習塾等に通っていますか。(家庭教師等に来てもらうを含む。)(1つに○)

1. 通っている	2. 通っていない
----------	-----------

↓ 問20-1へお進みください。

問20で「2. 通っていない」と答えた方のみお答えください。

問20-1 学習塾等に通っていない理由は何ですか。(1つに○)

1. 費用が高い	2. 近くにない
3. 子どもが希望しない	4. その他()

(問21はお子さんの年齢に関わりなく、母子世帯、父子世帯、養育者世帯の方はお答えください。)

問21 お子さんが病気の時の日中の看護者は誰ですか。(1つに○)

1. あなた	2. あなたの父母	3. その他の家族	4. 親戚
5. 知人	6. 病児一時保育所	7. その他()	8. いない

(問22はお子さんの年齢に関わりなく、母子世帯、父子世帯、養育者世帯の方はお答えください。)

問22 あなたは、お子さんをどこまで進学させたいと考えていますか。(1つに○)

1. 中学校	2. 高校	3. 高等専門学校(高専)	4. 短大
5. 大学・大学院	6. 専修学校・各種学校	7. その他()	

※ 次のページへお進みください。

福祉制度の利用状況についてお聞きします

問23 次の福祉制度や相談機関の利用状況について、1から4の該当する番号に○を付けてください。また、「今後利用したい」制度があれば、5にも○を付けてください。

区分	利用している・したことがある	利用したことがない			今後利用したい
		対象者でない	知らなかった	その他(必要がなかった等)	
① 母子父子寡婦福祉資金	1	2	3	4	5
② ひとり親家庭等医療費助成	1	2	3	4	5
③ ひとり親家庭等日常生活支援事業(家庭生活支援員派遣)	1	2	3	4	5
④ 母子家庭等就業・自立支援センター事業	1	2	3	4	5
⑤ 遺児等援護対策事業	1	2	3	4	5
⑥ 児童手当	1	2	3	4	5
⑦ 高等職業訓練促進給付金・自立支援教育訓練給付金	1	2	3	4	5
⑧ 大学入学時奨学金	1	2	3	4	5
⑨ 学習支援	1	2	3	4	5
⑩ 子どもの医療費助成(②ひとり親家庭等医療費助成を除く)	1	2	3	4	5
⑪ 就学援助	1	2	3	4	5
⑫ 福祉事務所	1	/	3	4	5
⑬ 児童相談所	1	2	3	4	5
⑭ 母子・父子自立支援員	1	2	3	4	5
⑮ 民生(児童)委員	1	/	3	4	5
⑯ 公共職業安定所 (ハローワーク)	1	/	3	4	5

【福祉制度や相談機関の説明】

① 母子父子寡婦福祉資金

母子家庭、父子家庭、寡婦及び父母のない子どもに対して修学資金等の各種資金の貸付を行う制度

② ひとり親家庭等医療費助成事業

母子家庭、父子家庭及び父母のない子どもの医療費の自己負担分を市町村が助成する制度

③ ひとり親家庭等日常生活支援事業

母子家庭、父子家庭及び寡婦が、修学や傷病等のために一時的に生活援助や保育サービスが必要な場合等に家庭生活支援員を派遣する制度

④ 母子家庭等就業・自立支援センター事業

母子家庭、父子家庭及び寡婦の方の就業相談に応じ、就業情報を提供したり、パソコンやホームヘルパー等の就業支援講習などを開催し、就業支援を行う事業

⑤遺児等援護対策事業

死別による母子家庭、父子家庭の子ども及び父母のない子どもに対して、小・中学校の入学祝金及び中学校の卒業祝金を市町村が支給する制度

⑥児童手当

子どもを育てる保護者に対して、主に行政から支給される手当

⑦高等職業訓練促進給付金・自立支援教育訓練給付金

- ・就職を容易にするために必要な資格取得を促進するため、養成訓練の受講期間に生活の負担の軽減を図る給付金を支給
- ・母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取組みを支援するもので、対象教育訓練を受講し、修了した場合、経費の60%(1万2千円以上で20万円を上限)を支給。

⑧大学入学時奨学金

- ・大学入学時に必要な資金の準備が困難な世帯等の子どもに必要な資金を無利子で貸付。

⑨学習支援

- ・市町村等が無料で学習指導を提供。

⑩子どもの医療費助成(②ひとり親家庭等医療費助成を除く)

- ・子どもの医療費の自己負担分を市町村が助成。

⑪就学援助

- ・経済的理由によって、就学困難と認められる子どもの保護者に対して市町村が行う援助。

⑭母子・父子自立支援員

- ・母子家庭、父子家庭及び寡婦の方の自立に必要な情報提供や相談指導等を行うため福祉事務所に配置

問24 今後行政に希望することは何ですか。(2つ以内に○)

1. 年金・手当の増額	2. 母子父子寡婦福祉資金貸付額の増額 <input type="checkbox"/>
3. 相談員等の派遣	4. 家庭生活支援員の派遣
5. 母子生活支援施設への入所	6. 教育費の援助
7. 医療費の援助	8. 公営住宅への優先入居
9. 職業のあっせん	10. 技能習得講習会の実施
11. 資格取得のための助成制度の創設	12. その他 ()
13. 特になし	

※ 次のページへお進みください。

最後に、毎日生活するうえでの悩みや問題点、また県や市町村に望むことがありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。